

第25回 三菱養和スプリント水泳競技大会

主 催 公益財団法人三菱養和会
 公 認 公益財団法人東京都水泳協会
 主 管 東京都北部ブロック競泳委員会
 日 時 2021年6月13日(日)
 開場予定 男子 7:30 女子 12:30
 競技開始予定 男子 9:00 女子 14:00
 競技終了予定 男子 11:30 女子 16:30
 会 場 公益財団法人 三菱養和会 巣鴨スポーツセンター(長水路8レーン設定)
 〒170-0002 豊島区巣鴨2-8-1
 JR山手線・都営三田線 巣鴨駅より徒歩3分

競技種目

	8歳以下	9~10歳	11~12歳	13~14歳	15歳以上
自由形	50m	50m	50m	50m	50m
背泳ぎ	50m	50m	50m	50m	50m
平泳ぎ	50m	50m	50m	50m	50m
バタフライ	50m	50m	50m	50m	50m

競技方法 本大会は公認大会である。
 競技はすべてタイムレース決勝とする。
 競技は男女別の二部構成・総入れ替えで行う。
 競技は各年齢区分に分けて行う。

競技順序

午前男子 1. 50m自由形 2. 50m平泳ぎ 3. 50m背泳ぎ 4. 50mバタフライ	午後女子 1. 50m自由形 2. 50m平泳ぎ 3. 50m背泳ぎ 4. 50mバタフライ
--	--

※レース間に休憩をとり、アップ・ダウンを許可します。
 (対象、時間はエントリー終了後に指定します。)

参加資格 選手は2021年度(公財)日本水泳連盟競技者登録完了者であること。
 選手が所属する団体(チーム)も同様に団体登録が完了していること。
 北部ブロックのみの参加とします。
※ただし、今大会は2021年度三重国体の代表選手選考競技会として開催いたします。
北部ブロック以外からのエントリーにつきましては、中川までご連絡ください。

参加年齢 参加年齢の決定は競技会当日の満年齢とする。

制限事項 1名2種目以内

標準記録 資格級5級以上
 *スムーズな競技運営を行うため資格級は厳守ください。
 *エントリータイムは2020. 3. 27~2021. 5. 9までの公式のベストタイムでエントリーする事。(5月9日の北部ブロックチャレンジ記録会含む)
 男女とも全年齢区分、全種目で600種目程度にする。
 従いまして、申込多数の場合は、エントリーされたランキングの順位で参加人数を調整致します。
 *三菱養和SSの選手制限タイムは設定しません。

- 申込方法 インターネット上のWEBスミスを用いて申し込みください。
申込期間:5月15日(土)~5月22日(土)
<https://www.japan-swimming.jp/>
① 競技会申込明細票(競技役員氏名を必ず入力)
② 競技会エントリータイムデータ一覧
* ①②を5月22日(土)までに三菱養和スイムスクール長谷川までFAXもしくはメールで送ってください。
* メールアドレスを必ず送ってください。
エントリー締切後、5月25日(火)にランキングを参加クラブにメールにて公開する。
訂正がある場合は訂正内容をFAXかメールにて5月27日(木)までにお知らせください。
- エントリー料 個人1種目1,000円
* 大会終了後に銀行振り込みとさせていただきます。
大会終了後6月14日(月)~21日(月)の期間に入金をお願い致します。
三菱UFJ銀行 大塚支店 普通 1193404
口座名義:公益財団法人三菱養和会
振込者名は「3ケタの団体番号と団体略称名」をお願い致します。
* 領収証が必要なチームは大会当日、切手を貼布した封筒でお申し込み下さい。
- 協力役員 各クラブ1名の競技役員の協力をお願い致します。
- その他 ・会場へ入館する際は、検温及び参加同意書兼健康管理表の提出が必須となります。
東京都北部ブロック(会場:三菱養和巣鴨スポーツセンター)のガイドラインに則り、参加者には大会2週間前からの健康チェックを行い提出いただきます。
当日までに体調不良が認められる場合は参加いただけない場合がございます。
その場合もエントリー料は発生します。
・大会当日の控え場所は2F体育館になります。各自マットを持参ください。
引率コーチは参加選手の感染症対策にご協力下さい。
・レース終了後、参加選手は会場内に留まることなく速やかに帰宅して下さい。
・参加者・競技役員・コーチ以外は館内への立ち入りを禁止とします。
- お問合せ TEL03(3917)1664 担当:長谷川・中川
FAX 03(3915)2465
e-mail nispo502@yowa.or.jp

水泳競技大会における感染拡大予防ガイドライン

(会場：三菱養和会巣鴨スポーツセンター)

新型コロナウイルスの感染を最大限に防止しながら大会を運営するために、選手・チームスタッフの皆さんの理解と協力が必要です。残念ながら感染のリスクは0（ゼロ）ではありません。一人一人が自覚と責任を持って自己防衛することが重要です。自己防衛は、家族や仲間を守ることもつながります。「自分だけは大丈夫」の考えは捨て、大会に関わるすべての人達が新型コロナウイルスの特性を正しく理解し、感染防止に努めてください。

『選手・引率者（監督・コーチ等）の皆さんに守っていただきたい事項』

1 大会前

(1) 大会前14日間において以下のいずれかの事項に該当する場合には出場を見合わせる事。

- ・平熱を超える発熱 ・咳・喉の痛みなどの風邪の症状 ・だるさ（倦怠感）息苦しさ（呼吸困難） ・臭覚や味覚の異常 ・身体が重たく感じる ・疲れやすい等の症状 ・新型コロナウイルス感染症陽性と診断された方との濃厚接触がある場合
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去14日以内（大会出場日の14日前）に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

(2) 指定の「健康管理表」に大会当日とその14日前から健康状態を記録すること。

【健康管理表について】

- ①健康管理表は感染症の拡散防止を目的に、参加者の健康状態の把握、来場可否の判断および必要な連絡のために利用します。
- ②大会出場日の14日前から体温と健康状態について正確に記入してください。
- ③記載に不備がある場合は、大会出場または会場への入場を許可しない場合があります。

2 大会当日

(1) 入館から退館時までの全ての場面（入水時を除き）でマスクを着用し、人との距離（できるだけ2m以上）を保って行動すること。

(2) 指定された入退場時間を厳守すること。

- (3) 入場時は自身のADカードを提示し、検温を受けて「健康管理表」を提出すること。
いかなる場合でもADカードの提示および「健康管理表」の提出がなければ入場できない。
- (4) 入場時の検温にて発熱が認められた場合は、大会実行委員会・大会救護担当者の指示に従うこと。
- (5) 入場前に体調不良となった場合、会場内に入場せず帰宅するか、判断に迷う場合は入場口の大会スタッフに申告すること。

【入場について】

- ①本大会では参加者数を厳重に管理しているため、混雑することはありません。
必要以上に早く来場しないでください。
 - ②入場方法の詳細は追加要項を確認してください。
- (6) 会場内で体調不良となった場合は、近くの大会スタッフに申告し、移動せずにその場で指示を待つこと。携帯電話等で連絡可能な場合は、その場で大会実行委員会に電話連絡し指示に従うこと。

大会実行委員会（競技委員長 長谷川 伸 090-4617-2401）

【体調不良時の対応について】

- ①会場内で体調不良となった場合は、なるべく移動を避け近くの大会スタッフに声をかけてください。
 - ②引率責任者は常に所属選手の体調に注意し、体調不良者を発見した場合は、速やかに大会実行委員会に連絡し指示に従ってください。
- (7) 消毒液で手指の消毒をしてから入場すること。また、こまめな手洗いと手指消毒を実施すること。

【消毒について】

- ①新型コロナウイルスは、目から感染する場合があります。ゴーグルは常に清潔に管理し、着時は手指の消毒を行い清潔な手で取り扱ってください。
 - ②トイレ等共有部の利用後は必ず消毒を行ってください。（自身の手指消毒と触れた場所の消毒）
- (8) 館内では入水時を除きマスクを着用すること。

【マスクについて】

- ①レース直前は、招集係の指示があるまでマスクを外さないでください。
- ②外したマスクは、専用ケースまたはポケット等に収納してください。
- ③レース直後やウォームアップ直後は、呼吸が落ち着いてからマスクを着用してください。
- ④マスクを外している間は会話を控え、咳やくしゃみをする場合は、口を「肘・タオル・衣類等で覆う」などの咳エチケットを徹底してください。
- ⑤マスクは水濡れ等で使用出来なくなることが予想されますので、必ず予備を

持参してください。また、不要になったマスクは、ビニール袋等に収納して持ち帰ってください（会場内に捨てない）

- (9) 可能な限り水着を着用して来場すること。
- (10) 更衣室は係の指示に従い更衣のみを速やかに済ませ、可能な限りすぐに退出すること。

【更衣室について】

- ①更衣室の入退室時に手指消毒を行ってください。
 - ②更衣室は更衣のみの使用とし、ロッカーへの荷物収納は行わないようにしてください。
 - ③更衣中はマスクを着用のまま会話を最小限に止めてください。
 - ④身体や髪が濡れている場合は更衣室に入る前に十分に水を拭き取ってください。（更衣室に留まる時間を極力短くするために）
 - ⑤更衣室内のドライヤーは利用出来ません。
 - ⑥更衣室は入室人数制限を行います。係の指示に従ってください。
- (11) 練習（ウォーミングアップ・クールダウン）は、指示された時間およびレーンを厳守すること。

【練習について】

- ①追加要項または当日の案内等で指定された時間・レーンを使用してください。
 - ②水中で順番を待つ際は、会話を控え他者との間隔を保ってください。
 - ③パドル・フィン・シュノーケルの使用は（持ち込み含む）禁止します。
 - ④練習用具をプールサイドに放置すると他者が触れる可能性が高く感染のリスクを伴います。練習用具は使用しないことを推奨します。（使用する際は管理を徹底してください）
 - ⑤監督・コーチの大きな声での指導・応援は控えてください。（競技中のホイッスルの使用は禁止）
- (12) 選手控え場所は2F体育館の指定場所のみとする。各チームで人との距離を管理・指示すること。
- (13) 会場内では飲料のみとし食事は控えること。
- (14) ごみは必ず持ち帰ること。

【控え場所について】

- ①追加要項で指定する控え場所を厳守してください。指定エリア以外へは立入禁止とします。
※感染者が発生した場合の接触者追跡のためご協力をお願いします。
- ②館内での食事は禁止します。1日を通して引率するコーチは指定の場所でのみ可とします。
- ③エレベーターの使用は禁止とします。

(15) 招集は出場種目が通告および案内されてから集合を開始すること。

(16) 招集場では選手間の距離を保ち会話を控えること。

【招集について】

①招集場への導線は追加要項等を確認してください。

②種目毎に招集開始の通告および案内を行います。密を避けるため、早めの集合は禁止します。

③自分が出場する「組」・「レーン」を事前に把握しておいてください。

④招集場にはレース前にユニホーム等を脱いだ際収納する袋を持参して下さい

(17) ウォーミングアップまたは競技出場の際、衣類等を収納するための袋を必ず持参し、自己の荷物はすべて持参した袋に入れて管理すること。

【荷物の管理について】

①ウォーミングアップまたは競技出場の際、衣類・タオル等の「むきだし」での放置は感染のリスクを伴います。必ず袋等に収納してください。

②使用する袋は、どんな種類の物でも結構ですが、なるべくコンパクトな物にすること。但し、競技規則に定める商業ロゴマーク等の規程に違反しないように注意すること。

③ゴール側スタート台前に衣類等置き場を設置します。招集所へ行く前に袋に入れて置き、泳ぎ終わったら自ら回収して退場すること。(感染リスクを減らす・消毒する作業の簡素化にご協力ください)

(18) 大きな声での会話や応援はしないこと。コーチは、練習時の大きな声での指示を控えること。

【応援について】 大きな声での応援ではなく、大きな拍手を送りましょう。

(19) 水泳用具・飲食物・ストレッチマット等は、自分専用の物を用意し共有しないこと。

(20) 選手は、自分の競技終了後に速やかに退館すること。

(21) 団体を集合してのミーティング等は禁止する。

(22) 競技会主催者（大会実行委員会）・施設管理者が定めたその他の施策・指示に従うこと。

3 大会後

大会後2週間以内に「新型コロナウイルス感染症」を発症した場合、またその疑いが生じた場合は、速やかに北部ブロック競技水泳委員会 委員長 久我 隆章又は競技委員長 長谷川 伸まで報告すること。

大会実行委員会

・北部ブロック競技水泳委員会 委員長 久我 隆章 (03-3915-1012)

・三菱養和スプリント水泳競技大会 競技委員長 長谷川 伸 (03-3917-1664)